

「みんなで支える明日の『歴史を生かしたまちづくり』」

横浜市では昭和63(1988)年度に「歴史を生かしたまちづくり要綱」を制定し、横浜の歴史的景観を形成している歴史的建造物の保全活用を推進してきましたが、現在においてもその取組だけでは十分とは言えず、貴重な歴史的建造物の喪失が続いています。

歴史的建造物を取り壊される要因には、所有者の事情に加え、老朽化や火災などがあります。増大化する維持管理の負担のことを考慮するならば、今後は所有者だけにその責任を負わせることはできず、また、全てを公的に保全していくことも現実的ではありません。

今回のセミナーでは、新たな活用推進の制度の施行や所有者支援の紹介とともに、次なる取組である「歴史を生かしたまちづくり基金(ファンド)」の創設等について考えます。



日本興亜損保馬車道ビル



日本大通り



山手234番館



同横浜生糸検査所附属生糸絹物専用倉庫

写真撮影:米山淳一

【日時】 平成27(2015)年 6月24日(水) 18:30-20:30 (受付開始18:00)

【会場】 横浜市開港記念会館 講堂

(横浜市中区本町1丁目6番地、国指定重要文化財)

【参加費】 500円(ヨコハマヘリテイジ会員300円) ※先着250名、事前申込不要

【内容】

(1) 講演「もう壊さない。歴史的建造物は横浜の宝」

後藤 治(工学院大学教授・横浜市歴史的景観保全委員)

(2) パネルディスカッション

鈴木 智恵子(エッセイスト)

山本 博士(株式会社三陽物産 代表取締役社長・宮川香山真葛ミュージアム 館長)

綱河 功(横浜市役所 都市デザイン室長)

後藤 治 ※コメンテーター

米山 淳一(公益社団法人横浜歴史資産調査会 常務理事・事務局長) ※コーディネーター

(敬称略)

主催:公益社団法人 横浜歴史資産調査会(ヨコハマヘリテイジ) / 横浜市都市整備局

お問合せ:公益社団法人 横浜歴史資産調査会(ヨコハマヘリテイジ)

電話・ファックス: 045-651-1730 e-mail: yh-info@yokohama-heritage.or.jp

ウェブページ: <http://www.yokohama-heritage.or.jp/>